

R-18  
Adult Only



AP-11



ケツコンカツコカリ!

して欲しいかも!

提督……

て



『ある日の執務室』

秋津洲「あたしが水上機母艦、秋津洲よ！この大艇ちゃんと一緒に覚えてよね！」  
天津風「あたしは秘書艦の天津風よ。えーと、艦種は水上機母艦ね」  
秋津洲「そう、大型飛行艇の運用支援や洋上補給のために建造された、飛行艇母艦」  
秋津洲「でも前線とか苦手かも」。後方支援とかならばうちりかも」  
天津風「そのようね」

提督「着任ご苦労さま、これからよろしくね」ナデナデ

秋津洲「わ、わかったかも……」

秋津洲「でも、あまり余計なところ触らないでほしいかも……」

提督「あ、ああ……」ゴメン……」

提督「とりあえず疲れてるだろうし、早速部屋……」

島風「また私より遅い子が来たって……」？「バーンッ！」

天津風「こら島風！扉は静かに開けなさい！そして閉めなさい！」

島風「ふーん、この子？」チラッ

提督「丁度いい島風、水上機母艦の秋津洲だ。部屋に連れて行ってあげてくれる……」

島風「はい！提督のオネガイならなんでもやっちゃうよ！」

秋津洲「きゃあー！？」「バタバタバタッ！」

秋津洲「ちょ、ちよつと待つて欲しいかも！？」「バタンッ！」

『艦娘の部屋』

島風「到着！」

秋津洲「せえ……せえ……」

島風「今日からここが私との部屋よ！」

秋津洲「へえ……。二人部屋かも……」

島風「違うわよ。連装砲ちゃんも、あなたのその子で四人部屋よ！」  
秋津洲「な、なるほど。わかったかも。じゃなかった、わかった！」

秋津洲「あ、それ……」

島風「ん？」

秋津洲「提督と、ケッコンカッコカリしてるの？」

島風「この指輪？いいでしょ！提督との愛の証！」

秋津洲「そつえば……天津風さんも指輪をはめてたかも……」

『数日後、演習中……』

秋津洲「厚化粧ですって！？失礼かも！」ドーンッ！

「これにて演習を終了します MVP選出…秋津洲」

島風「意外とやるじゃない！」

秋津洲「えーえー！？わたしが一番なの？そんなことって……あるかなあ……。えー……」  
天津風「頑張った証拠じゃない！おめでとう！」

『帰港』

島風「あ！提督さ！」

提督「お帰りなさい。良く頑張ったね」

提督「秋津洲」

提督「MVP、おめでとう」ナデナデ

秋津洲「……」

島風「提督！しまかぜももっと褒めて！」

提督「はは、島風も頑張ったよ……」

『夜……』

秋津洲「ん……トイレ……いきたいかも……」むくり

島風「提督……あぁん……早く食べてよ……」むにやむにや

秋津洲「ん……？執務室の扉、開いたまま……」

秋津洲（提督、まだ仕事してるのかも……）「チラッ

天津風「あつ！♥てい……とくっ！♥」ビクビクッ

秋津洲（なっ……）

天津風「はあ……はあ……」

天津風「ん……っ♥」ちゅっ

天津風「んふっ……んあつ……」パンッパンッ！

天津風「はっ！はげしっ……！♥せめて部屋に戻ってから……っ！♥」

提督「ゴメンよっ！昼間は演習で会えなかったし、今夜は徹夜で書類を処理しないとっ！だから……」

天津風「あつ！♥あらしだつて会いひやかっ……！♥はあっ……♥」ビクビクッ

提督「うくっ……そろそろ出そう……だっ……」じゅぶっじゅぶっ

天津風「出してっ！今日もいっぱいあらしの中にっ！」

天津風「ああつ！♥はあああ……っ！♥」ドクドクッ

天津風「はっ……♥はあ……はあ……♥」ドクドクッ

天津風「んっ……提督う……♥」ちゅっ

秋津洲（そっか……提督はやっぱ、秘書艦の天津風の事が……）



『自室』

島風「にひひっ……♡提督っ……♡」  
秋津洲「島風は……提督と天津風の事、知ってるのかな……」

『翌朝、執務室……』

秋津洲「……え？」

島風「やーっと私の番ね！一週間長かったわー！」

天津風「こら島風、ちゃんと秘書艦のお仕事もしなきゃダメよ？」

島風「わかってるってー！あ、提督宛てに連絡が来てるみたいよ！」

秋津洲「……ど、どういう事……？」

天津風「今日からはあたしが、島風の変わりにルームメイトになるわ。連装砲くん共々よろしくね」  
秋津洲「わ、わかったかも……」

『その夜』

秋津洲「来ちゃった、提督の……部屋……」

秋津洲「今日から島風と一緒にいたいけど……」カチャッ……

秋津洲「……！！」

島風「あはっ♡提督っ……♡」ギンギン

提督「くっ……島風え……」

島風「なあに？もっと速くしてほしいの？パンッパンッ

島風「ね？やっぱり私が一番でしょ？そうよね」グチュッ！グチュッ！

島風「だって提督のこと、誰よりいちばん大好きだもん！」

島風「あっ……ひゃっ……！！」ピクンッ

提督「私も……好きだっ……！！」島風……っ！

島風「てっ♡提督っ……っ！♡遅漏おそいのにはっやーいっ！♡」

島風「しまかぜだっ、負けませんよっ！♡」

提督「うっ……さすが島風っ……」

島風「はう……奥の奥が押しつぶされて……！！」キュンキュンッ

提督「そっ、そろそろ出すぞ……っ！」

島風「早くっ！♡早くだしてっ！♡」

提督「くっ……出るう……っ！」ドクドクッ！

島風「私の中につー♡一週間ぶりのあっついセーエキ出してええっ！♡ぎゅーっ！

島風「はあー……♡はあー……♡」ピクッ……♡ピクッ……♡

提督「島風……」

島風「ていとくっ……♡」トロトロ

島風「んっ……♡んっ……♡」ちゅ……くちゅ……♡

秋津洲「なんで……？提督は天津風が一番なんじゃ……？」

スッ

秋津洲「……っ！？」

天津風「しー！静かに……」  
天津風「とにかく、邪魔しないように部屋に戻るわよ」

『艦娘の部屋』

秋津洲「ええと……天津風は提督と島風の事……？」

天津風「もちろん知ってるわよ？」

天津風「逆に島風も、あたしと提督がエッチしてることを知ってるわ」

秋津洲「そ、そんな……だっ？」

天津風「普通、エッチする相手は一人だけって？ふふっ

秋津洲「そ、そうかも……」

秋津洲「じゃなかった、そう！」

天津風「んー、そもそも好きって告白したのも、エッチしてっってお願したのもあたし達からのよ」

秋津洲「えっ！？」

天津風「そりゃ、できる事ならあたしだけ愛して欲しいけど、提督ってああいう性格でしょ？」

優しくて押しに弱いというか、受身というか……」

秋津洲「だからって……。提督が他の子とエッチしても平気なの？」

天津風「だから、一番をあたし達のどっちかを決めてもらうために、秘書艦を二週間の交代制にしてるの」

天津風「ふふっ、この鎮守府はね、あたし達の方からケッコンカッコカカリを申し込むのよ」

秋津洲「ええっ？」

天津風「提督が大好きな娘は他にもいっぱい居るわ。でもカッコカカリしないと秘書艦にはなれない決まりなの」

天津風「秋津洲は、提督の事が好き？」

秋津洲「すっ……！！」

秋津洲「わ、わかんないかも……」

天津風「つい提督を目で追っちゃうとか無いかしら？ちょっと想像してみて」

天津風「出撃から帰ってきた時、笑顔で出迎えてくれて、頭を撫でてくれた時を……」

秋津洲「提督の……」

秋津洲「……っ！」

天津風「ふふっ、はやくレベル99になって、カッコカカリを申し込めるようにならないといけないわね」

秋津洲「ち、ちが……」

天津風「他にも提督を狙ってる娘がいるし、グズグズしてるよ」

提督があたし達のどっちかを先に選んじゃうかもよ？」

秋津洲「うっ……！！」

『一カ月後……』

秋津洲「て、提督……ケッコンカッコカカリ、して欲しいかもー」

秋津洲「じゃなかった！し、してー」

提督「私でよければ喜んで、秋津洲……」

秋津洲「……！！」うるうる

秋津洲「て、提督……大好き……んっ……！！」ちゅっ

島風「にひひっ！おめでとー！」パチパチ

天津風「秋津洲、良かったわね！」パチパチ





あ  
自分で  
脱ぐから……

は  
初めてだから  
あまり上手くないかも  
なんだけど……

あ  
あれ……？  
わかんないかも……？

わっ……！



ちゅ……♡



えっと……  
まずは先っぽに……



その夜……

よっ

よろしくかも……！

「うん」



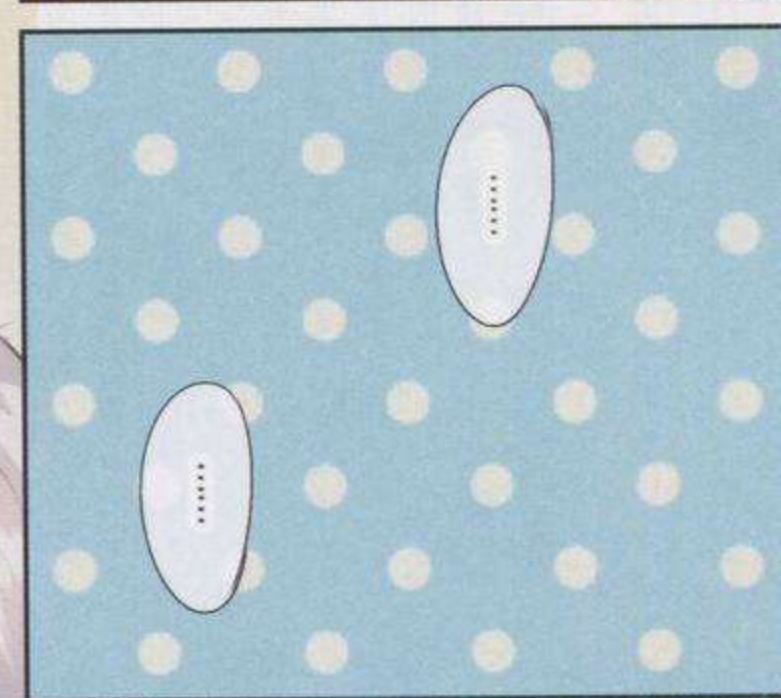
んん……♡  
ちゅるる……♡

んちゅ……♡  
ちゅぶ……♡

んる……♡  
ちゅ……♡

んっ……♡

んじゅる……♡



……

……



んはっ……♡

はあ……  
疲れちゃったかも……

はは……

初めてだし  
仕方がないよ



もー

こうなったら  
行くしかないかも！

あ……  
秋津洲……？





ん……  
提督……

まで欲しいかも……

んっ……♡

んぶっ……  
あぶっ……♡  
んぶっ……  
あぶっ……♡

しゅ  
まろ

ふあっ……

あっ  
あっはっ……

あ  
嫌だった……？

うっん……  
気持ちいいかも……

とろろ

んっ……

じゃあ  
脱がすよ……

うん……



はあっ……

ほん

な

あたしのおっぱい  
変じゃない……

変じゃない  
とってもキレイだよ

でもあたし……

天津風や  
島風みたいに……

たっぽんっ

んっ……

たっぽんっ

ちっ  
ちっちゅく  
ないからっ……

もみもみ

んっ……♡

提督の好みじゃ  
ないかもっ……♡

ほら

感度も  
とってもいい

おっはっ

そんな事ないよ  
とっても  
柔らかくて……

あっ……

おっはっ

あっ……♡  
おっはっ……♡

はあっ……♡

おっはっ

おっはっ……♡









初めてだし……

もうすっかり  
トロけてるみたいだけど

むにいに

て

……



ひゅっ……♡

ちゅる

あっ♡  
あぁっ……♡

ちゅる

ころころ

ひゅっ♡

そっ  
そんな……♡

舐めるなんっ♡  
てえ……♡

あっ……♡

あっ……♡

ちゅる♡  
ちゅる♡  
ちゅる♡

すっ♡

吸っちゃ  
ダメかもっ……♡

む

ちゅる♡

ちゅる♡

ひゅあぁっ……♡

ちゅる♡



秋津洲……  
挿入れるよ……？

あんなおっきいの  
本当に入るのかな……

もしかしたら  
入らないかも……

ううん

そんなことないよね

うん……

きて  
ほしいかも……

じゃなかった

きて……！







やっぱリダメかも……  
ちよつと痛すぎるかも……!

ハハハハ

あうっ……

……うっ

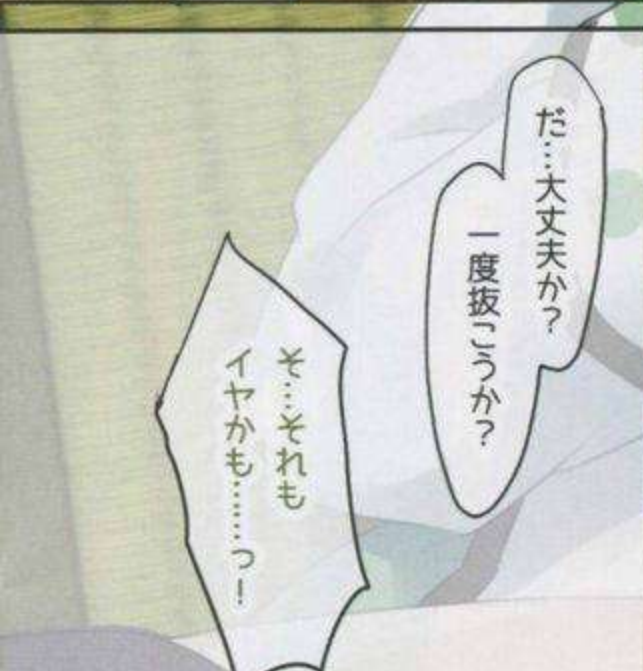
……うっ

おち

おち

おち

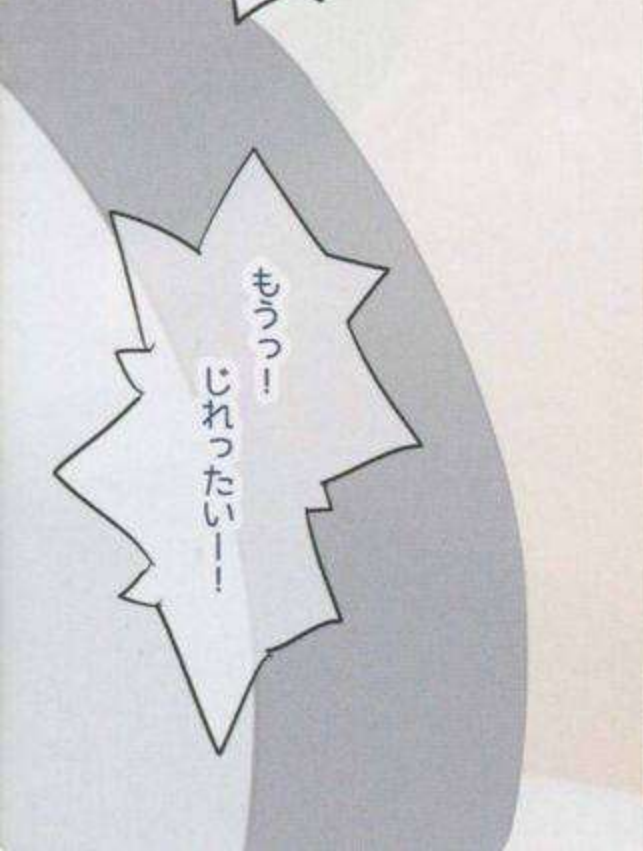
くあう……



だ…大丈夫か?  
一度抜こうか?

そ…それも  
イヤかも……っ!

おち



スゴイ締め付けだっ……

おち

おち

もうっ!  
じれったいー!



島風に……  
天津風……!?

提督ったら!

一気にズドン! って  
やっちゃった方が  
痛くないんですよ!

余計なお世話だとは  
思ったけど

少し手伝ってあげるわね

な…何を……?

あつ……!?

ふあつ……!?

そ…そこはダメかも……!?

はッ

はい

大丈夫

力を抜いて……?

お…  
おい……?

手伝って……

ピクッ♡

ピクッ♡

くっ♡

くっ♡

くっ♡

くっ♡







ほら すんなり入ったでしょう？

お…奥まで…♡

あっ… はっ…♡

えいっ♡

ズググッ

ぎゅっ♡

まやうう♡



きゅ 急に動いちゃ…♡ ダメかもあつ…♡

ふあっ…♡ ああつ…♡

汚いだろっ？ はやく抜…

島風…！？

ほーら提督 早く動いてあげない♡

ズググッ



ふふっ せつと 気持ちよへこん あげるわね

あつ…♡ ひゃんっ…♡

ご…腰が 勝手に…♡

ごめん秋津洲っ…♡

どゅん♡どゅん♡

んんん♡

んんん♡

んんん♡

えっ♡





て...提督のがっ♡

いざっ

中でもっと大きく  
なっらひやもっ.....♡

いっ

りやなくてらしてっ!!♡  
提督のしえいえきいっ!!♡

らしてほしいかもっ!!♡

ググググ

前も後ろも限界っ.....

いっ

いっ

グググ

いっ

いっ

いっ

グググ

グググ

いっ

いっ

いっ

はあっ♡

いっ

いっ

グググ



……のEE

でっ！

ハハハハハ

ハハハハハ

ナカ  
あらしの臆内につっ！♥

ドクドクドク

ドクドクドク

提督のしえいえきつ

らしてえー……！♥

ドクドクドク

ドクドクドク





れ…れてる……!!

あ…あの奥……♡

ケッコン  
ケッコン

いっぴやい  
ろびろびゆ  
当…つれるう……♡♡♡

秋津洲「うひゅう……」

天津風「あらあら、気持ち良すぎてトクじゃったかしら」

島風「ねえ提督！お尻はどうだった？」

『翌朝……』

島風「じゃあ、よろしくね！」

秋津洲「バッチリかも！」

秋津洲「提督、今日から1週間は、あたしが秘書艦担当かも！」

提督「うん、頼むよ秋津洲……」

コンコンッ！

秋月「ただいま戻りました！ 司令！」

私ともケッコンカッコカリしてください！

時津風「しれえー！あたしもー！」

提督「う、うん……わかった……」

秋津洲「こらー！ とりあえず遠征から帰ったらお風呂に入って！

それからケッコンを申し込むべきかも！」

秋津洲（ライバルは多いけど……）

秋津洲（いつか、あたしを一番に選んでね……）

Fin.

『AP-L1 て、提督……ケッコンカッコカリ、して欲しいかも!』 艦これ\*秋津洲本

発行:あくあびと

作画:木ノ崎由貴 原案&シナリオ:レティ 発行日:2015.08.16 印刷:印刷通販プリントネット

連絡先:aqua\_vit@outlook.jp blog:http://aquapitvit.blog.fc2.com/





ごめんな  
下器がやぶ……っ



……っ

はは……

初めてだし  
仕方がないよ

はは……  
疲れたけどかも……

……っ



A P - L 1

本洲津秋\*これ二艦

2015 あくあびっど  
木ノ崎由貴\*レティ



んんん……

はは

て……挿入のがっ

はは

はは

……っ

んんん

んんん

んんん

んんん

中で……  
な……っ

……っ